

令和3年 第12回

陸別町教育委員会会議録 (公開用)

自 令和3年11月12日

至 令和3年11月12日

陸別町教育委員会

令和3年 第12回 陸別町教育委員会会議録				
招 集 の 場 所	陸別町役場 3階 委員会室			
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開 会	令和3年11月12日 午前 9時27分	教育長	有田 勝彦
	閉 会	令和3年11月12日 午前11時 2分	教育長	有田 勝彦
委 員 の 出 席 及 び 欠 席 ○出席を示す ×欠席を示す	教 育 長	有 田 勝 彦	○	出席 4人 欠席 0人
	教育長職務代理者	西 岡 愛 則	○	
	委 員	小 木 育 子	○	
	委 員	後 藤 和 美	○	
会議録署名委員	西 岡 愛 則			
説 明 の た め 会 議 に 出 席 し た 者 の 職 氏 名	次 長	空井 猛壽	主任主査	大鳥居 仁
	主 幹	北村 正利		
	所 長	津幡 恵一		
職務のため会議に 出席した者の職氏名	主 任	角谷 亮輔		
会 議 に 付 し た 事 件	議案第25号ー令和2年度陸別町教育委員会の活動状況に関する点検・評価 報告書の作成について			
	議案第26号ー令和3年度教育費等補正予算案について			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

◎開会宣告

○有田教育長 ただいまより、令和3年第12回陸別町教育委員会会議を開会します。

◎会議録署名委員の指名

○有田教育長 本日の会議録署名委員は、西岡委員にお願いいたします。

◎事務報告

○有田教育長 事務報告を行います。

事務局から説明をお願いします。

○北村主幹 それでは、事務報告です。

1ページをごらんください。事務報告、第10回陸別町教育委員会会議の9月28日から11月11日までとなっております。

管理関係なのですが、まず最初に訂正をお願いします。10月21日、陸別小学校1日防災学校（陸小）と書いていますが、実は雨のため延期になっておりまして、28日になりました。28日見ますと、陸別小学校1日防災学校で（陸中）と書いているのは（陸小）でございます。御訂正をお願いします。

それでは、かいつまんで説明させていただきます。

管理関係です。10月1日、陸別中学校の1日防災学校が開催されております。今回の内容につきましては、まず抜き打ちの避難訓練、その後体育館に移りましてD oはぐ、避難所運営ゲームというのを行いまして、これはほかのところでもやられているのですが、役場総務課の向井主任主査が講師となって、先生・生徒がグループを作って、それぞれ体育館で行っています。今までと違うのは、生徒1人1人がi P a dを使って、説明内容を各端末に配信していたというところが目新しいところかなと思いました。

続きまして10月4日ですけれども、第11回の教育委員会会議でございます。

5日につきましては、陸別小学校の開校記念日、16日は陸別小学校の学習発表会でした。

飛びまして23日ですけれども、十勝教育を考えるつどい、これはZ o o mで第3会議室で行いました。教育委員会のほかに小学校の大山教頭、中学校の遠藤教頭もこのつどいに参加をしております。この中で、小学校の大山教頭が陸別町小中学校のいじめ防止の取組ということで発表を行っております。

25日ですけれども、第1回陸別町総合教育会議が委員会室で行われております。

28日ですけれども、陸別小学校の1日防災学校ということで、今回はまず、陸中と同じように避難訓練、その後、各学年に分かれて、体育館では段ボールベッドの組立てが5・6年生、3・4年生は教室に行って防災動画の視聴、1・2年生は煙体験といいまして、教室をもくもくにさせて、そこから壁をつたって逃げる訓練というか、体験をするという、それから防災かるたということで行っております。

31日につきましては、陸別中学校の第62回の文化祭が開催されております。

11月に入ります。11月2日ですけれども、陸別小学校の新入学児の健康診断が行われております。保健センターです。

3日、陸別町の功労者表彰式がタウンホールで行われております。

2ページ目、お願いします。11月4日ですけれども、第2回の陸別町学校運営協議会が第3会議室で開催されております。

8日、令和2年度の陸別町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告に係る学識経験者会議がこの委員会室で行われております。

管理関係は、以上です。

○大鳥居主任主査 続きまして、社会教育関係を報告させていただきます。

10月6日ですけれども、第2回ヒップホップダンス教室、小学生対象のものを開催しております。この開催によって、緊急事態宣言を避けながら中学生対象のヒップホップと小学生対象の2回にわたるヒップホップ教室の実施ができました。ただ、通常でしたら第2回ヒップホップダンス教室というのは、11月に行われる陸別町文化祭の芸能発表会で披露するところだったのですが、それだけはさすがにできなかったというかたちになっております。

それから、11日は第2回の家庭教育学級運営委員会。家庭教育学級のほうは、今年もカレーパーティー等の人を集めての食事は行わない予定です。各家庭に課題を持ち帰っていただき、それを作っていただいて、みんなで集めて学校に展示するというかたちを今年も取りたいと思っております。

それから12日、第6回寛斎セミナーを帯広市で行っております。十勝全体で参加してみたいというニーズがあり、中心の帯広市でやるのがいいだろうということで、とかちプラザで開催しております。参加者57名で、町長、職員1名と書いてありますが、町長と職員1名は参加者の57名に含まれます。ノンフィクションライターの合田一道さんに「関寛斎が遺したもの」と題して講演をいただきまして、陸別町内からはスタッフ含めて31名、それから町外、帯広市や音更町、近郊の市町村含めて25名、講師が1名で合計が57名というかたちになっております。

15日には、関寛斎の命日に白里忌を行っておりますが、昨年度と同様、今年はコロナの関係で自由参拝というかたちになっております。

それから、11月5日のところ、中学校出前授業、これは11日のほうに同じ出前授業があ

りますけれども、5日の日に中学校の1年生と2年生、11日、先日ですね、小学校の5年生と6年生が社会連携連絡協議会の協力で、名古屋大学を中心とした協議会なのですが、出前授業をZ o o mで今年も行っております。中学校の1年生だけが名古屋大学の平原先生という方の講義で、真空実験というのを行っております。それから中学校2年生と小学校5・6年生の3学年につきましては、国立環境研究所の町田先生による海水実験、海水が二酸化炭素を吸収するという実験を行っております。

それから11月8日、中学校ふるさと科で1年生が史跡ユクエピラチャシ跡現地の見学と公民館の出土遺物の見学を行っております。

続きまして、社会体育関係です。10月5日、それから11月2日に水泳プールの改築に伴う先進地視察に行っていました。5日は中札内の村民プール、それから11月2日は清里町民プール、佐呂間町の武道館・温水プールに見学に行っております。中札内プールのほうは、今の陸別町のプールと全く同じ規模で最新のプールということと、それから清里町のほうは、今の陸別町のプールよりも小さいプールで、なおかつ木造のプールということでした。佐呂間町のほうにつきましては、総合施設でトレーニングルームが一緒に入っていて、それからランニングコースもついているという施設だったので、スポーツ推進委員の皆さんと見学させていただいております。

それから、10月9日ですけれども、十勝管内ニュースポーツ実技体験研修会ということで、池田体連会長と職員2名で研修に行っていました。内容はパラリンピックの競技、ボッチャをさせていただいております。

それから、18日には、町民体力測定会で9名の参加をいただきました。後藤委員にも来ていただきまして、ありがとうございました。昨年は、なかなか参加者数が上がらないので、スポーツの集いの中に入れて町内会対抗にしたのですけれども、やはり町内会対抗はきついということで、今年は再び個人参加のかたちでさせていただいております。スポーツ推進委員の声かけのおかげで9名参加していただきまして、皆さんにいろいろと体力の測定をしていただいております。

それから、11月8日です。現在進行中ですが、今週、中学校体育館にて第45回スポーツの集いということで、ミニバレー、バレー、カラーリング、フロアーリングを実施しております。今日のフロアーリングの2日目終了すると、これ全て終了ということになります。申込みベースですが、合計37チームの申込みがありまして、延べ173名が参加しているかたちとなっております。

社会教育・社会体育につきましては、以上です。

○津幡所長 給食関係になります。お配りした写真がありますけれども、毎年行っていますが、小学校の開校記念日に合わせ中学3年生の卒業記念ということで、バイキング給食を行っています。裏面にメニューが書いてありまして、これが中学3年生に出したものののですけれども、保育所では主食がわかめ御飯が白飯に、コーンスープがさつま汁になって、主菜と副菜

なのですけれども、3つあるうちの揚げ物と酢の物だけと。白飯、さつま汁、揚げ物、酢の物というのは、通常の給食になります。あと、以降は増えているものということになります。

以上です。

○空井次長 それでは、議案書3ページ目、ごらんください。

今後の予定になります。この後の、教育長の業務報告にもある部分は、割愛をして説明させていただきます。

まず、本日11月12日ですが、町の教育研究大会、陸別中学校で開催されます。この教育委員会会議終了後、公開授業が10時半から行われますので、西岡委員と小木委員には参加のほう、お願いしたいと思います。また、併せて、13時20分から研究協議が引き続き行われますが、委員各位におかれましては、御都合が合えば陸別中学校のほうに足を運んでいただけると嬉しいなということで、お知らせをしておきます。

11月17日ですが、8回目の校長教頭会議開催予定としております。

翌18日には、義務教育指導班の学校指導訪問ということで、陸別小学校計画訪問の後期が行われる予定です。

25日には、第6回目の子ども発達支援連絡会を開催いたします。

それと、12月13日になりますけれども、英語指導助手が来町の予定となっております。現時点のスケジュールを申し上げますと、11月28日になりますが、この日に来日して、その後、基本的には14日間、水際対策になりますけれども、14日間の経過観察、健康観察を経て陸別町に入る予定となっております。現在のところ、その14日間の待機の期間の短縮措置というのが実は取られるかもしれないというのと、あと陸別に来られる本人の希望も含めて、もしかしたら12月10日に本町にお越しくくださるかもしれませんし、今日の通知によりますと、さらに短縮される可能性もあるというようなことがあって、ちょっと陸別に入る日程が今のところ13日を基本としますけれども、早まる可能性があるということで、御承知おきをいただきたいと思います。

ちなみに、陸別町に来られる新たな英語指導助手につきましては、1993年生まれの28歳男性です。お名前が、多分、ニックネームがティムになるかなと思われそうですが、シェエンターラー・チモシーさんという方がお越しになる予定となっております。出身は、アルバータ州のオノウェイという町のようなようです。

以上、今後の予定とさせていただきます。

事務報告については、以上でございます。

○有田教育長 それでは事務報告について質疑を行います。

質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

◎報告事項

○有田教育長 それでは次に報告事項に入ります。

報告事項 1、教育長業務報告について、私のほうから御報告いたします。別冊の教育長業務報告をごらんください。

(別冊「教育長業務報告」について教育長より報告)

◎議案審議

○有田教育長 それでは次に議事に入ります。

議案第 25 号、令和 2 年度陸別町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書の作成についてを議題とします。

事務局より提案理由の説明をお願いします。

○空井次長 それでは、議案書 4 ページ目、お開きください。

議案第 25 号、陸別町教育委員会の権限に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等に関する規程第 4 条の規定に基づき、報告書を作成しようとするものでございます。

それでは、別冊の点検評価報告書をごらんください。それでは、報告書の 15 ページ目に関連する規程を掲載していますので、お開きいただきたいと思います。

まずは、今回のこの報告書につきましては、この規程の第 4 条、中段でありますけれども、陸別町教育委員会は、点検・評価の結果を報告書として作成しなければならないという規定に基づいて、今回お示しをさせていただいております。1 条戻っていただきまして、第 3 条では点検・評価の実施ということで規定があり、第 2 号についてでは、点検・評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとするということになっておりまして、現在、この点検・評価に関する学識経験者として 3 名の方を委嘱しているわけですが、先般 11 月 8 日に、この会議を開催いたしまして、学識経験者の皆さんからこの報告書に対する御意見をいただいたところでございます。本日、委員の皆様はこの報告書を御承認いただいた後は、第 5 条の規定に基づきまして、議会に提出、その後、速やかに第 6 条の規定になりますけれども、遅滞なく公表ということで、陸別町のホームページ上で公表をしようと考えているところでございます。

それでは、報告書の 1 ページ目、前から 2 枚目になりますが、お開きいただきたいと思います。点検・評価の概要報告ということで掲げております。

初めの委員名簿から 2 ページ目中段、3 教育委員の活動状況というところは、教育委員の皆さんの活動等々について、会議の状況ですとかお示しをさせていただいております。内容につ

いては、説明を割愛させていただきたいと存じます。

それから、2ページ目の下段、各種委員会、教育委員会所管の各種委員会の審議状況をまとめております。教育支援委員会につきましては、特別支援学級の入級に関する審議状況の会議ですが、3回行っております。社会教育委員の会議につきましては、令和2年度第9期の陸別町社会教育計画の策定を中心に会議を4回開催させていただいています。

それでは、報告書3ページ目、お開きください。中段になりますが、文化財審査委員会につきましては2回、うちコロナの関係で書面開催1回となっております。スポーツ推進委員会につきましては計5回、うち1回書面開催ということで行っております。3ページの下段になりますが、スポーツ振興基金運用委員会につきましては5回の開催で、10件に対しての助成を決定しているところでございます。

それでは、引き続きまして、報告書5ページ目、お開きください。教育関係予算の状況について、2ページにわたってまとめたものです。かいつまんで御説明をさせていただきます。

まず(1)の教育費の予算でございますが、令和2年度4億4,157万6,000円でございます。一般会計の6.8%を占めることとなり、令和元年度と比較して約6,000万円の増となっております。

(2)の予算の概要でありますけれども、まず1項の教育総務費につきましては、主な予算として令和2年度スクールバス1台29人乗りを購入させていただいております。総額としては1億8,754万2,000円となりました。

それから、2項の小学校費であります。小学校、中学校も含めて御説明差し上げたいと思いますが、令和2年度、特に学校に関しては、エアコンをそれぞれ小中に設置をさせていただいたことと、あと新型コロナウイルス対策でいろいろな備品等も購入をさせていただいたというのが、基本的な中身であります。あと、併せまして、GIGAスクール構想に関連して1人1台端末の、当町はiPadを採用したわけですが、それを生徒・教職員含めた1人1台の整備と、あと学校内のWi-Fi環境を整備できたということは、小学校費、中学校費の大きな特徴となっております。

それから、4項の社会教育費につきましては、こちらはコロナの関係もありまして、事業の中止、縮小等がありましたので、令和元年に比べますと減少しておるという傾向になっております。5項の保健体育費につきましても社会教育費同様、事業の中止、縮小によって予算を減額せざるを得ない状況となっておりますのでございます。

6ページ目につきましては、令和元年度との比較を一覧として掲載しておりますので、御確認をお願いしたいと思います。6ページ下段には6,000万円の増となりましたと説明をいたしましたが、その主な要因について、項目ごとに掲載をしておりますので、御確認をお願いしたいと存じます。

それでは、報告書7ページ目、お開きください。こちらは、点検・評価報告の詳細内容となります。ここから全てを説明すると非常に時間を要することもありますので、先般行いました

学識経験者会議の中でピックアップして報告説明させていただいた箇所を中心に、委員の皆様にも御報告、説明をさせていただきたいと思います。

まず、例年と違いまして、令和2年度につきましては、新型コロナウイルス感染症に右往左往させられた1年でもありましたので、今回の報告書につきましては、このコロナに関するページを1ページ新たに設けさせていただきました。内容につきましては、令和元年度になりますけれども、令和2年の2月下旬に、道教委や政府から学校の臨時休業を要請されまして、それに伴って当町の教育委員会としても、委員とも協議をさせていただきましたが、長期の臨時休業の要請に応えるという形で学校を休業するという措置を取らせていただきました。その結果、2月27日から4月7日まで、春休みも含んでいますが、その期間と、あと新学期始まりましたが、そうそうにまた緊急事態宣言等で学校休業を余儀なくされ、4月20日から5月31日まで、1か月以上にわたって臨時休業することで、学年末、学年始含めて2回の長期臨時休業を余儀なくされたということを記載しております。この間、社会教育・体育施設関係につきましても、臨時休館等の措置を取ったところでございます。

6月1日には緊急事態宣言が全て解除になりましたことから、学校を通常再開させていただき、教育関係の施設も一部を除いては通常の開放ということで、取組をさせていただきました。この間の当町としての措置に関しましては、教育委員会会議の中でも委員の皆様にご報告、協議をさせていただいた中身を記載させていただいておりますので、詳細の内容については割愛をさせていただきたいと思います。

7ページ目の下段になります。下から8行目ぐらいの「しかしながら」以降をごらんください。先ほど申し上げましたが、各種事業、行事の中止、延期、縮小を余儀なくされまして、令和2年度の予算への影響額を見ますと、1,473万2,000円を減額せざるを得ないというような結果となったことを御報告させていただきます。あと、新型コロナウイルス感染症対策として、7ページ下段に丸で学校空調設備から学校夏季休業の措置ということで、コロナ関係で対応した主な内容を掲載しておりますので、御確認をお願いしたいと思います。

それでは、報告書8ページ目に移ります。ここからは、主な施策の推進状況の成果と課題ということで報告書本体の中身となります。これ以降の文字、字面ばかりで大変見づらくて申し訳ないと思いますが、令和2年度の教育行政執行方針をベースにこの報告書を作成させていただいていることをあらかじめ御報告させていただきます。

まず(1)の学校教育の推進につきましては、6点について掲載をしております。まず社会で生きる力の育成というところでは、先ほども予算のところでご報告を申し上げましたが、校内のWi-Fiネットワーク、それから1人1台端末の整備ができたということと、それから修学旅行費につきましては、小学校1万円、中学校3万円を助成しているわけですが、今回、コロナの関係で、小学校においては日程の延期を2回ほどすることになってしまいまして、それに伴いますキャンセル料が発生しましたことから、そのキャンセル料についても昨年度、令和2年度については助成をさせていただいたところでございます。

それから2番目、豊かな心と健やかな体の育成につきましては、記載のとおりでございますので、御説明は割愛させていただきます。

それから、③の学びをつなぐ学校づくりの実現というところでございますけれども、令和2年度から小学校においては新学習指導要領に基づく授業が展開されているわけですが、中段に記載もありますとおり、小学校5・6年生の外国語科、それから3・4年生の外国語活動ということで導入というか、新たに盛り込まれましたことから、これまでの小中連携の枠組みの中で取組をしてきたところでありますけれども、英語指導助手であったり、中学校の英語の教員が、小学校に赴いて授業をするという取組もと、併せて道教委の派遣になりましたけれども、週1回、足寄町の小学校と陸別小学校をかけ持つ形で、巡回指導教員という方がお見えになられまして、英語指導、外国語指導のお手伝いをいただいたところでございます。

それでは、報告書9ページ目、お開きください。④の信頼される学校づくりというところで、この④の下の方になりますけれども、当町におきましては、御承知のとおり、学校における働き方改革陸別町推進プランというものを策定しておりますが、これに基づきまして教職員の長時間労働を改善するために、下の丸に掲載させていただいております学校閉庁日を設定するなどの取組を行っているところでございます。学校閉庁日につきましては、8月12日から16日、それから年末年始につきましては12月29日から1月5日ということで、それぞれ設定をしております。ゴールデンウィークにつきましては、長期の臨時休業中でありましたので、設定は行っておりません。

それから、次の⑤学びを支える家庭・地域との連携・協働につきましては、記載のとおりですので、御確認をお願いしたいと存じます。

⑥児童生徒の安全確保というところでございますけれども、令和2年度に新たな取組として行ったものを御報告させていただきます。下の丸の部分になりますけれども、1日防災学校の取組、小中学校、それぞれ記載の日程で実施をさせていただいております。それから、令和2年度におきましては、新たに通学路交通安全プログラムというものを策定させていただきました。それに基づきまして、通学路安全推進会議、こちらのほうを設立させていただいております。この会議のメンバーとしましては、学校関係者、PTA、それから国道・道道・町道の道路管理者、警察、陸別町、それから我々教育委員会というメンバーで構成をさせていただいております。この会議の中で、5年に一遍程度通学路の点検をしましょうということで、令和2年度、夏の部分は10月に、それから冬の降雪期につきましては3月の2回、10月と3月の2回、実際に危険箇所と思われるところ、それから学校から改善要望があった箇所を、実際に現地に赴いて点検・確認をさせていただき、措置の必要なところは施したところでございます。

それでは10ページ目、(2)の社会教育の推進というところの説明をさせていただきます。

まず、令和2年度につきましては、先ほども若干触れましたが、第9期の社会教育計画の策定の年ということで、令和3年から令和7年の5年間を計画期間とする社会教育計画を策定したところでございます。そして、この社会教育推進の中段にあります、公民館に関わる部分

であります。令和２年度、非常勤ではありますが、公民館図書室に図書館司書を配置していただき、今年度も引き続き勤務していただいているところでございます。

それと中学生等海外研修派遣事業、それから冒険・体感 in とうきょう派遣事業につきましては、残念ながらコロナの影響もありまして中止とさせていただいたところです。

それから、高齢者教育のことぶき大学の部分でございますけれども、令和元年度に第１期の卒業生６３人を送り出すことができまして、令和２年度、第２期のことぶき大学を開設しようとしたところでありますが、残念ながらコロナの影響がありまして開設に至りませんでしたので、令和３年度に新たに第２期として仕切り直すということにさせていただいたところであります。

なお、令和３年度のことぶき大学の状況を申し上げますと、現時点で開設は、コロナの影響もありまして、現時点ではまだできていないということを併せて御報告をさせていただきたいと思っております。

それでは、続きまして報告書１１ページ目、お開きください。（３）の文化の振興というところであります。

こちらにつきましては、中段に掲げております文化祭、それからふるさと劇場の公演について、展示系の発表と文化祭については中止をしたということ、それからふるさと劇場につきましても、公演できる状況ではありませんでしたので、活動はできなかったということを御報告させていただきました。なお、文化祭につきましては、全て全面中止としたわけですが、所属団体の希望に応じて、例えば作品展示を個別に行いたいというような要請があればお応えするということで、郷墨会さんが役場庁舎のロビーで作品展示を行ったということで、文化祭とはまた別な取組みにはなりましたが、発表の機会を設けることができたということを報告させていただきました。

それから、（４）の文化財の保護と活用につきましては、先ほど教育長の業務報告にもありましたけれども、関寛斎の生涯を題材とした紙芝居、こちらを制作させていただきまして、令和３年３月に納品をいただいたところでございます。残念ながら、令和２年度中には、この紙芝居を実際に活用するという部分には至りませんでしたので、今年度に入りまして、９月２日になりますけれども、小学校の１年生から４年生を対象に、角谷社会教育指導員、それから教育委員会大鳥居主任主査をベースとして、１年生から４年生にこの紙芝居で披露させていただいたところでございます。子供たちも真剣に、楽しそうに紙芝居をごらんになっていたというような御報告もいただいているところでございます。

それでは、続いて（５）スポーツの振興であります。スポーツの振興につきましては、教育長の業務報告等でもありましたけれども、下段に書いてあります、教育施設長寿命化計画に基づいて、施設整備に関する報告をさせていただきました。ここについては、プールの建設のスケジュールを基本に、学識経験者の皆様にはお話をさせていただいたところでございます。

報告書１２ページになりますけれども、バーベキューハウス、野外活動施設については、令

和2年度開設をしなかったということも報告をさせていただきました。

あと、事業等については記載のとおりですので、御確認をお願いしたいと思います。

それから、(6)になります。給食・食育の部分でありますけれども、12ページの最終行に書いてありますが、平成27年の給食提供開始から令和元年度まで、給食費の値上げは行ってこなかったわけですが、報告書13ページ目、お開きいただきまして、近年の物価上昇ですとか消費増税等々によりまして、経費の負担が多大となっていることが、給食上の円滑を図るために5%値上げをさせていただいたということを報告させていただいております。なお、給食費の改定につきましては、この丸のところに記載のと通りの増額とさせていただいております。

それでは、14ページ目、お開きください。8番目として有識者の意見ということで、11月8日に開催をしました学識経験者3名の皆様からいただいた意見をまとめたものでございます。

まず、新型コロナウイルス感染症の対応については、町民が混乱しないように教育委員会として適切に対応されておりましたとのことで、お褒めの言葉をいただいたところでございます。

それから二つ目の丸、子どもたちのあいさつ運動についてでありますけれども、学識経験者の皆さんからは、日頃からの子どもたちの挨拶は気持ちがよい。小学生も中学生も、道端で出会ったら大きな声でこんにちは、おはようございますと、みんな挨拶が非常に気持ちいいというお話をいただいたのと、あと先日以降のくだりになりますが、小学生の男児に学識経験者の方が道を譲ったという事例があったらしく、そのときには道路を横切る前に一礼してくれて、なおかつ渡り切った後も深々と頭を下げたというところに非常に感心というか、驚きを含めて感じ取っていたという報告もありまして、陸別はとてもよい教育、これは学校、それから家庭での教育も含めてなのですけれども、よい教育を施しているなと感じたという報告をいただいております。

それから次の三つ目、困り感を持っている方の施策ということで、学識経験者の方からは、不登校の児童についての話として報告というか、御意見いただいたわけですが、ここ、困り感を持っている方へという表現に変えさせていただいて、この報告書をまとめております。学識経験者の方からは、ここに記載のとおり、家庭だけで孤立しないように、子ども・保護者・教職員を含めた相談窓口として心のよりどころとなっているスクールカウンセラーの招へいを引き続き継続していただきたいというところと、あとはほかの市町村の関連する施設、例えば発達障害の対応をしていただいております足寄町のあゆみ園の情報ですとか、あとは教育委員会に相談窓口を設置したらどうだというような、様々な面からサポートできる体制が整えばよいですねというような御意見をいただいたところでございます。

それでは、丸の四つ目の代替事業の検討ということで、教育委員会会議の中でも報告を差し上げた部分もありますが、学識経験者の皆さんからは、海外研修、それから東京への派遣事業

については中止を余儀なくされたところでありますけれども、子どもにとっては非常に残念な結果となったというところで、これらの中止した事業に代わる体験・経験ができるような今後の取組に期待をしますというようなお話をいただいたところでございまして、令和３年度、代替事業を実施した内容も含めて、委員の方には会議の席上で御報告をさせていただいたところであります。

それから、次の丸の中学生等海外研修派遣事業についてですが、ここに記載のとおり、小学校３年生から外国語活動、５年生から外国語の授業ということで、小学校につきましても英語の授業として英語に触れる機会ができたということから、小中一貫の枠組みの中で学力の向上だけではなくて、英会話の力も身につける取組みを小中一貫の枠組みの中で行ってはどうかと。その成果を実践する場として、中学生等海外研修派遣事業、中学校２年生で派遣しておりますが、こちらは有用であると考えられるので、事業の継続を希望するというような御意見をいただいたところです。

それから、次の丸の関寛斎の紙芝居につきましては、教育長の業務報告の中でも思いが伝えられたところでありますが、委員の皆さんからも多方面で活躍した関寛斎の功績を第２弾、第３弾という形で紙芝居として子どもたちに伝承する手段として整備をしてはどうかというような御意見をいただいたところでございます。

最後の丸になります。給食費の値上げにつきましては、良質な食材を使用して安心・安全でおいしい給食を提供するためには必要でありますよねということで、肯定的な御意見をいただいたところでございます。

報告書の最後、１６ページ、１７ページ目に公民館、関寛斎資料館の利用状況を添付しておりますので、後ほど御確認をいただきたいと存じます。

以上、簡単ではありますが、議案第２５号の説明とさせていただきます。以降、御質問によってお答えいたしますので、御審議のほどよろしく願いいたします。

以上です。

○有田教育長 それでは、議案第２５号の質疑を行います。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○有田教育長 それでは、議案第２５号について、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○有田教育長 異議なしと認め、議案第２５号は原案のとおり決定いたしました。

次の議案ですが、議案審議の前に、議案第２６号については教育事務の議会の議案について町長への意見の申出に関する事項でありますので、陸別町教育委員会会議規則第７条の２第１項第４号の規定により非公開としたいと思いますが御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○有田教育長 それでは異議なしと認め非公開とします。

(以下、非公開)

○有田教育長 これより会議を公開とします。

◎その他の事項

○有田教育長 次に、その他に入ります。委員の皆さんのほうから、何かございませんか。

(「なし」の声あり)

○有田教育長 事務局からはどうですか。

(「なし」の声あり)

◎閉会宣告

○有田教育長 それでは以上をもちまして、令和3年第12回陸別町教育委員会会議を閉会いたします。

閉会 午前11時02分

陸別町教育委員会会議規則第19条の規定により署名する。

会議録署名委員 西岡愛則

会議録作成職員 角谷亮輔